

市民自治と新しい公共

理事長 鍵谷誠一

09年10月に誕生した鳩山内閣は、地域分権から地域主権へ、官による公共から市民の自立と共生を基本とする「新しい公共」へと理念の転換を打ち出しました。

10年1月には、「新しい公共」という考え方やその展望を市民、企業、行政などに広く浸透させるとともに、これからの日本社会の目指すべき方向性やそれを実現させる制度・政策の在り方などについて議論を行うことを目的として、「**新しい公共**」**円卓会議**が設置されました。

円卓会議で検討した結果、「新しい公共」宣言にまとめられ、6月4日に、委員および総理大臣を始めとする政府関係者によって正式に合意・承認されました。

「新しい公共」宣言に盛り込まれた提案に対する制度化等に向けた政府の今後の対応も公表され、現在、内閣府等で予算の裏付けのある具体的な事業企画とする作業が行われています。

私たち市民も、この動きに関心を持ち、主権者である市民が主役となる市民主権社会をつくるため、実効性のある制度や政策が実現するように働きかけていく必要があります。

「**新しい公共**」宣言の要点は次の通りです。

(1) 国民も変わる

- ・「お上依存」から、自らが選択する当事者へ。
- ・自らが当事者だという気持ちをもって行動する。
- ・ひとりひとりが日常的な場面でお互いを気遣い、人の役に立ちたいという気持ちで、それぞれができることをすることが「新しい公共」の基本。ひとりでは解決できないような大きな社会問題は多いが、大きな問題だからこそ、ひとりひとりの気持ちと、身近かなことを自分から進んで行動することが重

要。

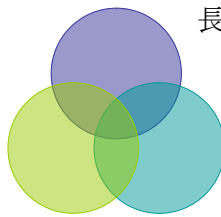
- ・NPO等の事業体も、その社会的責任の増大に見合うべく、情報公開を進め、説明責任を果たす。

(2) 市場・企業も変わる

- ・企業も「新しい公共」の重要な担い手。
- ・本業における社会性や、社会貢献活動などによる多様な評価を積極的に求める。
- ・国民や政府と共に、短期的収益性のみではなく、長期的観点にたった、社会性の発揮が評価される社会を目指す。資本主義のあり方を見直す。

(3) 政府・行政も変わる

- ・「官」が独占してきた領域を「新しい公共」に開き、国民に選択肢を提供する。「国民が選ぶ社会」を作る。
- ・多様な主体が「新しい公共」に参画できるように、寄附税制を含め、社会制度を整備する。
- ・公務員制度改革、予算編成改革、情報公開、規制改革、地域主権を推進する。
- ・「特区」などを活用して社会イノベーションを促進する体制を政府一体となって作る。
- ・政府、企業、NPO等が協働で社会的活動を担う人材育成と教育の充実を進める。
- ・国や自治体等と市民セクター等との関係の再編成。依存型の補助金や下請け型の業務委託ではなく、民間提案型の業務委託、市民参加型の公共事業等の仕組みを創設する。
- ・今後の政府等の対応などをフォローアップし、公共を担うことについての国民・企業・政府等の関係のあり方について引き続き議論をする場を設ける。



第6回たかつきNPO協働フェスタ報告

今年のたかつきNPO協働フェスタは、9月4日(土)に、市役所1F展示ホールを中心会場に開催されました。フリーマーケットとも協働しての開催になりましたので、例年以上暑さにもかかわらず、数多くの市民のかたがたが来場してくださいました。

各団体の活動に関する展示は、25団体の展示があり、各分野ともシンプルでわかりやすくを重点をおいて構成されましたので、来場された方々も理解しやすかつ



たようです。

会場入り口付近に設けられた体験エリアでは、手品やディスコンゲームに加え、子どもたちを中心にした、竹細工やいろいろな材料による工作、人形作りなど、イベントを楽しむ姿が絶えませんでした。

市役所外周広場で共催したフリーマーケットにも沢山の出展があり、多くの来場者が品定めや買い物に暑さを忘れて時を過ごしておられました。

TCAN協働研究会報告

担当理事 山下 征紀

高槻市は8月20日を埴輪の日と制定し、公民館を通じての学習の企画が進んでおり好評です。研究会ではタイミングも良く「今城塚はにわクッキー」の最後の仕上げにピッチを上げている段階です。9月4日のNPO協働フェスタにも、フリーマーケット会場で円方後円墳を型取ったタイプの試食を製造元の共働舎花の会といっしょに約50名にさせていただきました。これで11ヶ月近く4度に渡って、130名以上のテスト試食を繰り返したことになります。貴重なデータ収集に成り製造に反映しています。今回は古米のブツブツ口当たり感を削減する工夫をしてみました。

いよいよ10月10～11日の「食の文化祭～高槻ジャズとグルメフェア2010」から、市民向けに販売を始めます。「食の文化祭」では「社会貢献のひろば」で、花の会、わかさ福祉会と連携販売を行い、購買を通じて障害者施設を激励、支援する働きに成ることを訴求して参ります。当日のボランティアを求めています。

AROUND60 事業報告

担当理事 山下 征紀

(財)大阪ガス福祉財団の助成になる二つのプログラムの出版が完成。9月4日のNPO協働フェスタのTCANのブースで市民向け初PRをさせていただきました。目下このプログラムを持参して大阪、京都方面で、これまでTCANと関連のある団体、及び関係者に説明、協力依頼の販売に力を注いでいます。

この教材開発のねらいは、プログラムで出逢った方に、TCANの活動を、一緒にやろうと志を持つ仲間を捜すことです。そして、ネットからボランティア・ワークの具体的な連帯の広がり発展していくことを密かに期待しております。この種の企画開発はNPOレベルでは、極めて珍しく、ニッチな商品です。会員5名のメンバーが、討議を重ねて力を込めた作品に成りました。そして、TCANのロゴの制作者江口さんの、ユーモア人形を表紙に使わせていただきました。これを使った、市民、団体との学習協働がこれからの勝負の場になります。関心のある方のアイデア等、ご支援大歓迎です。

『会員PRコーナー』

個人会員の皆様からの自己PRです。

松原・大冠校区青少年健全育成協議会 事務局長 丸居美樹夫 さん

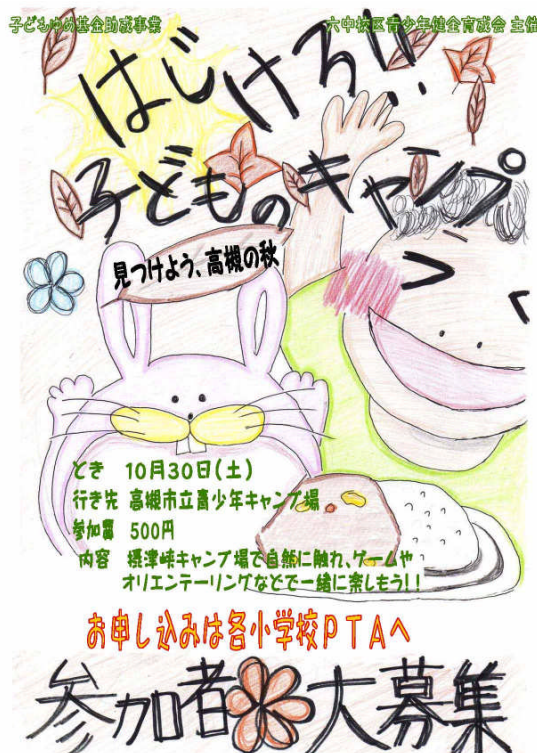
六中校区の3つの小学校と中学校の児童・生徒が一緒に行事に参加し、交流を深めて校区の子どもたちに連帯感を持ってもらう活動をしています。

現在の子どもたちは、自然に親しむ時間や場所が少なく、野外での活動や体験を通して、驚きや感動を経験する機会を提供して、子どもたちの健全な育成に寄与するような行事を行っています。

2002年から子どもゆめ基金の助成を受け、手づくり体験や自然体験ができる場所で行事をしています。2010年秋には中学生の時にボランティアとして参加していた二人の生徒が高校を卒業した今年、参加してくれます。

校区の中・高・大の青少年と地域の大人の団体が子どもたちの体験活動を一緒に行える環境が出来つつあります。私の理想とする町づくりに向けこれからもがんばってまいります

卒業した生徒の作品です



このコーナーの続きが次のページにあります。

たかつき おもちゃ病院

弘瀬正ヨ里 さん

現役時は、少年野球の指導者を続けたいと考えておりましたが体調を崩し退きました。じゃあ何をと、高槻と周辺市をさまよい立ち上げて解散も含め10を軽く超える団体を覗いてきましたが、高槻で人のやっていない、おもちゃ病院を2年半位前に立ち上げました。急がずゆっくり育てていきたいと思っております。

壊れたおもちゃを修理しリユース出来ればと高槻市民4名・茨木市民3名の7名で活動しています。壊れたおもちゃを持っている方ドクターの紹介をお願いします。

連絡は

<http://ivory.ap.teacup.com/omotyabyouin/>
を見てね。



母子福祉会

福祉推進委員 司馬田和子 さん

近頃、メディアで報道されているように、子供を放置したり虐待したりする事件が多くあります。若い母親が子育てに行き詰まり苦悩の末なのか、また母親が子供に自由を奪われたと思ってなのか痛ましい出来事が増えています。

親として子供を育てる義務と責任があることを忘れてはいないでしょうか。特に幼少時期の子育ては仕事と両立させることが如何に大変か、その時期をどう乗り越えるかを冷静に考え行動する必要があります。我々子育て支援員はこのような母親に対し、少しでもアドバイスをしたり、子育ての手助けをしたりして手を差しのべています。ただ、各地域に支援委員がいることをあまり知られていないのが現状です。高槻市において支援委員は高槻市「ひとり親家庭支援 T」と連携を取り、又「大阪府母子福祉連合会」とも繋げています。

福祉会では、母親に対し自立支援を行い、同じような母親達の集会があり、また母子旅行やイベントもあります。連合会では母親の教育(資格取得など)や、子供の養育費・親権問題等で困った時も無料の弁護士相談を受けることができます。是非、利用される事を願っています。

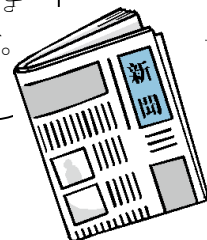
連絡先: 072-678-3881

e-mail: usichan8@yahoo.co.jp

ASA下田部 小川伸也 さん

はじめまして、2006年より朝日新聞下田部販売所で所長をさせていただいています。また、PTA会長を2年勤めさせていただき、学校と地域と関わったときに一生懸命、地域の為に奔走されている方がいらっしゃる一方で、まったく関わろうとしない方との温度差に愕然としました。また、近所付き合いもほとんど無く、自治会もバラバラで形骸化しかけていることもショックでした。

高齢化、核家族化が進んでおり、子どもからお年寄りまで地域社会の再形成が必要と感じています。新聞販売店でも何かできるのではと思っています。皆さまの知恵をお借りできればと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



TCAN事務局報告

◆慶弔規定を制定しました◆

NPO法人に、2009年9月認証登録した「たかつき市民活動ネットワーク」の02年設立時から、市民活動に、陰に陽に傾注してくれた積秀雄さんの訃報が、5月27日届きました。これを機に、TCANでは「慶弔規定」を定めましたのでお知らせいたします。詳細は同封しています同規定をご参照願います。

TCANの活動状況(6月～9月)

◇◇定例会議・会合◇◇

- 理事会 <6/14、7/12、8/9、9/13> ■TCAN協働研究会<8/12、9/16>
- みんなの家運営協議会<6/18、7/16、8/20、9/17> ■IT活用委員会 <7/17>
- AROUND60プロジェクト<6/26、7/31、8/28>

◇◇行学会合◇◇

- 高槻市第5次総合戦略プラン審議会を傍聴(8/11、8/12、8/31、9/7)
- 8月28日; NPO会計基準勉強会(神戸)に参加
- 9月4日; 第6回たかつきNPO協働フェスタ参画(実行委員会;7/16、8/24)
- 食の文化祭・社会貢献のひろば実行委員会開催(8/30、9/27)

TCANの今後の予定(2010年10月～)

◇◇定例会議・会合◇◇

- 理事会 <定例;毎月第2月曜日。10月は10/18> ●みんなの家運営協議会<毎月第3金曜日>
- TCAN協働研究会<原則;偶数月第2木曜日> ●IT活用委員会 <1,4,7,10月第2土曜日>

◇◇行学会合◇◇

食の文化祭「社会貢献のひろば」

- ◆日時:10月10日(日)・11日(月・祝)
両日とも 10:00～17:00(雨天中止)
入場無料

- ◆場所:城跡公園/高槻市民グラウンド
- ◇食に関する展示販売、◇ジャズの演奏、◇アートの森、◇フリーマーケット、◇子どもの広場、◆社会貢献のひろば

TCANのブースでは、「世界の子どもにワクチンを」募金とチャリティーセールを行います。この活動に協力していただける方は、鍵谷まで連絡を。

TCAN「麦の会」サロンに参画しませんか!

たかつき市民活動ネットワーク(TCAN)は、毎月の最終土曜日(9/25,10/30,11/27)に、自由放談の「麦の会サロン」を開設しております。行政に対する鬱憤など日頃、口にしないこと、できないことを心おきなく喋り、ストレスを発散しようというものです。会費1コイン(¥500円)のワイガヤワイガヤの飲み会です。気軽に足を運んでください。なお、11/27はみんなの家大掃除を兼ね、忘年会とします。12月は多忙につき、中止します。

【編集後記】

食の文化祭「社会貢献のひろば」は、寄付の文化を育てる新しい試みです。多くの会員のみなさんのご協力・参画が不可欠です。ぜひ、ご協力を。(SK)